

けいほく

感度良好 さがみっ子！



相模原市立桂北小学校
学校だより 7月号
令和8年6月30日

残り少ない1学期 一日一日を大切に過ごします

6月は3つの大きな台風の接近や突然の地震に見舞われ、自然の脅威と備えの大切さを痛感させられました。桂北小の皆様の周辺で、大きな被害などはございませんでしたか。

さて、もうすぐ夏休みです。7月の授業日数は残すところ13日。一日一日を大切にしていきたいと思っています。学校では日々の教育活動のまとめをしながら、これから校内研究の授業検証を2学級で行います。本校の校内研究では、国語科の「書く」活動を軸に、子どもたちが多様な表現手法を習得し、自ら選んだ言葉で綴り、仲間と共有し合うことで思考を深めることを目指しています。また、推敲を重ねてよりよい表現を追求する過程を通じて、自らの成長を実感できることを大切にしています。

こうした「書く」力は国語科のみならず、あらゆる学習や生活の基盤となる重要なスキルです。子どもたちが学ぶ喜びを感じ、書く楽しさを心から味わえる授業の創造に努めていきます。そうして学校生活の様々な場面で、子どもたち一人ひとりが一つでも多く「やったあ！」「できた！」と実感し、自己肯定感を育んでいけるように願っています。

うとうしい梅雨空はまだまだ続きます。保護者の皆様には、健康に気をつけて元気な毎日を過ごせますようご支援いただくとともに、水泳学習の準備や個人面談へのご協力をお願いいたします。



車いすバスケット



ダイナボアーズさんと



水泳学習



日光修学旅行 湯滝

7月10日は開校記念日



今年、桂北小学校は創立153年となります。先日、6年生は家庭科の学習で学校をきれいにしようと清掃活動に取り組みました。

みんなの支えがあって、今の自分がある

朝会では、花が枝や幹、根っこに支えられて咲くように、人も見えないところで周りの人の支えがあって生きているという話をしました。子どもたちは、あいさつや友だちへの声かけなど自分にできることを思い描いていました。

それ以降、朝、元気に「おはようございます」とあいさつを交わす子どもの姿が増えました。また、修学旅行においても、千木良小の友だちと声をかけ合い支え合いながら活動し、お世話になった方々に丁寧に感謝の思いを伝える6年生の姿が心に残りました。



学校評議員さん

今年もよろしくお願いします

6月23日には、学校評議員会議を行いました。学校の経営方針をお伝えし、子どもたちの授業の様子をご覧いただきました。



幼保小中のつながり

北相中学校区では、学校同士で授業を見合いながら、小中一貫の連携を深めています。5月は千木良小学校、6月は北相中学校を訪れました。北相中学校では、卒業した子どもたちが活発に学ぶ姿を拝見させていただき、その成長を実感してきました。

こども園との連携も進んでします。6月に1年生の授業を参観していただき、7月には本校職員がこども園に伺う予定です。幼保小中がつながり合い、子どもたちの未来を想像しながら一緒に育んでいきます。



生活科で
アサガオの観察
をしました

校長 佐藤 玲子